




Chronogram System — 多次元占術OS構造（開発全体概要）

概要

Chronogram System は、Human Designを中核に、紫微斗数・カバラ数秘術・マヤ暦・九星気学・MBTIなどを横断的に統合し、タケ専用の多次元的自己分析・状況判断・未来設計のための知的OSを構築するプロジェクトである。

これは「占術」の枠を超え、存在構造の読解・状況変数の照合・意志決定の共鳴を支援する思考/直感拡張装置（Thinking Augmentation System）として設計される。

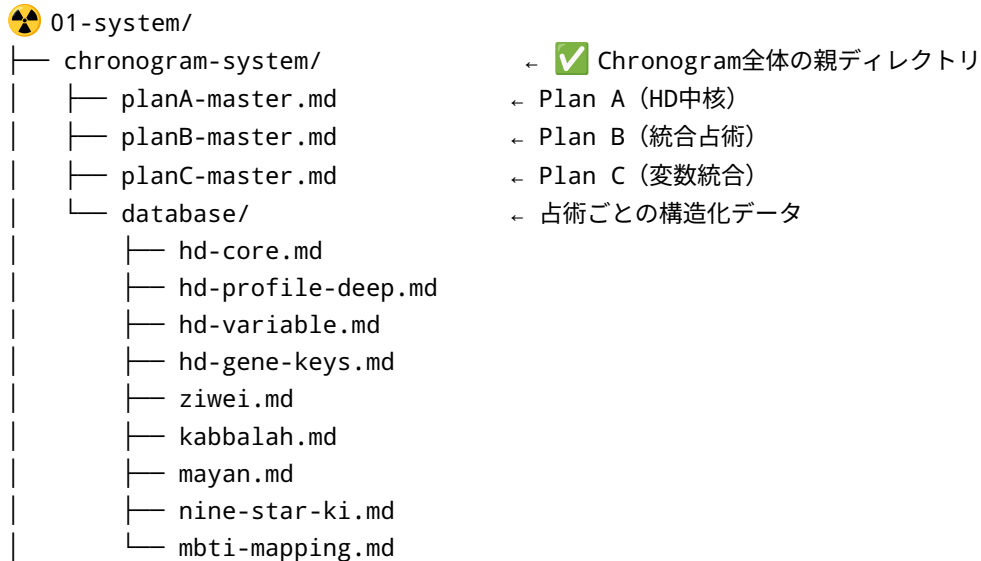
モード構造

	Plan	機能領域	キーワード	モード特性
			— — — — — —	
Plan A	Human Design中心	 設計図読み取り	精密解析・天体座標・潜在構造への洞察（主に自己の“型”）	
Plan B	統合占術モード	 多軸共振	HD+紫微斗数+カバラ数秘+マヤ暦+九星+Gene Keys...を横断照合	
Plan C	問題解決／変数統合モード	 実装解+現在変数	Bの結果に、MBTI・職業状況・人生ステージ・プロジェクト要素を接続し、最適戦略を生成。恋愛相談や人間関係（上司・部下・家族・パートナー）、企業内人事の最適配置、大手クライアント攻略のための言語戦略、職場環境の改善提案など、現実問題に対する多面的なアプローチを含む。	

設計方針（システム原則）

1. 合言葉（トリガーワード）による一括読込設計
2. 各Planに対応するマスターファイルを1リンクで定義
3. すべての参照・判断は、記載された情報のみに忠実に従うこと（憶測／創作は明確に禁止）
4. Plan B/Cでは、正確なデータベースに基づいた「統合的想像」を許可
5. 他アカウントへの共有時も、合言葉+リンクで構造呼出が可能な設計に
6. 今後、API不要の完全自律占術システムとしての発展も前提とする

データ構造構想（例）



●推奨格納方針：②「masterとデータベースを全て`に統合」

- ・メンテナンス性：モジュール化しやすく、Plan横断での共通読み込みが可能
- ・拡張性：今後の「AI自律推論」や「環境変数分岐（例：プロジェクト別モード）」との統合にも柔軟
- ・GitHub構成と整合的：codexの構造規範との親和性が高く、共有設計に適している

今後の分割予定 Canvas（命名規則）

Canvas名	内容
chronogram-system-dev00-overview	全体構造の概要（本Canvas）
chronogram-system-dev01-introduction	ストラクチャー構造・動作要件など
chronogram-system-dev02-installation	マスターファイル／リンク設計の導入ガイド
chronogram-system-dev03-operation	合言葉運用・他アカウントでの再現方法
chronogram-system-dev04-ai-core	API不要の自律占術AIへの接続構想

次Canvasでは「導入設計とファイル構造の詳細」を展開予定。